



87th CENTRAL REPORT

第87期 中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日

世界のネットワークを通じて環境にやさしく、
安全と豊かなカーライフを創造して、社会に貢献する。

中央自動車工業株式会社

本社 〒530-0005 大阪市北区中之島 4丁目2番30号
電話(06)6443-5182(代表) FAX(06)6443-6654
<https://www.central-auto.co.jp>

証券コード 8117



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第87期中間報告書(2025年4月1日から2025年9月30日まで)をお届けいたします。

代表取締役社長
坂田 信一郎



事業の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景として、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の関税政策の外需への影響や物価上昇による消費マインドの低下が懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

4~9月の国内新車総販売台数(軽を含む)は、2年ぶりにプラスに転じた軽自動車の影響から、前年同期比0.5%増の約218万台となりました。内訳は、登録車で同1.8%減の約137万台、軽自動車においては同4.7%増の約81万台となりました。

このような環境下、当社グループは、2030年に向けたパーパス「未来のモビリティ社会における最良のパートナー」を具現化すべく、地域密着型営業により、国内外の新規開拓と

高付加価値商材の拡大を図るとともに、M&Aを含む新規ビジネスの創出に取り組みました。また、テレビCM・SNS広告およびイベントへの協賛活動等の企業ブランディングに注力いたしました。

これにより、当社グループの売上高は204億49百万円(前年同期比105.2%)、営業利益は51億71百万円(同100.0%)、経常利益は58億88百万円(同99.4%)、親会社株主に帰属する中間純利益は47億17百万円(同113.1%)となりました。

当中間期末の配当金につきましては、1株当たり26円とさせていただきます。2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、株式分割前の基準に換算すると78円となり、前年同期比10円増配となります。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(自動車部品・用品等販売事業)

当セグメントにおきましては、国内部門では、地域密着型営業による訪問活動や研究開発施設への来社促進を強化し、更なるお客様との関係強化を図り、新規開拓および高付加価値商材の拡大に努めました。また、アルコール検知器においては、クラウド管理化の推進と買い替え需要による新規顧客の獲得に取り組みました。

海外部門では、海外拠点およびグループ会社と連携を強化し、より付加価値の高いオリジナル商材の拡販や新規開拓に努めました。また、主に北中南米地域を中心に自動車補修部品の輸出販売を行う森田産業株式会社を完全子会社化し、地域密着型営業を強化いたしました。

連結子会社のセントラル自動車工業株式会社は、生産体制の効率化と経費削減に努めながら、目標品質の維持と商品の安定供給を行いました。

連結子会社の株式会社フラグスは、社内の管理・業務体制の構築継続と、さらなる事業発展に向けた商品開発と安定供給の体制構築に努めました。

これにより、売上高は164億14百万円(前年同期比107.4%)、セグメント利益につきましては48億32百万円(同101.2%)となりました。なお、上記実績のうち、アルコール検知器に関しては、売上高8億6百万円(同128.2%)となりました。

(自動車処分事業)

当セグメントにおきましては、連結子会社の株式会社ABTは、処理台数が前年を僅かに上回る実績となり、受注も増加傾向のなか、適正かつ効率的な業務遂行を行いました。新車供給不足の緩和による中古車市場の低迷や処分価格の下落がみられました。

これにより、売上高は40億34百万円(前年同期比97.1%)、セグメント利益につきましては3億39百万円(同85.4%)となりました。

今後のわが国経済は、企業収益の改善により堅調な設備投資や賃金上昇が継続することで、回復基調が続くことが期待されるものの、海外経済の減速や米国の通商政策等による貿易摩擦の影響が景気を下振れするリスクとなっております。また、変動する国内外の政策動向とともに、地政学リスクや中国経済停滞の継続など、一層注視する必要があります。

こうした状況下、当社グループは、新設した東京支社を関東エリアの旗艦支店として活用し、地域密着営業によるサービス体制を充実させることで、新規開拓と高付加価値商材の拡販に一層注力するとともに、M&A・新規事業・ベンチャー投資等を積極的に実行し、異業種を含むビジネス拡大への取り組みを強化してまいります。また、コーティング溶剤の空き瓶リサイクル等のサステナビリティ経営の推進と、アルコール検知器拡販による飲酒運転撲滅に向けた啓発活動を推進し、世の中のお役に立つ企業になることで、持続的な成長を志向してまいります。

そして、パーパスとして掲げる「未来のモビリティ社会における最良のパートナー」の実現に向けて、人的資本に向けた投資や企業ブランディング・DXに向けた投資を強化し、従業員エンゲージメントの向上と効率的かつ戦略的な事業展開を推進することで、新たな需要を創造して社会に貢献できる開発型企業として、株主の皆様のご期待にお応えする所存でございます。

何卒一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月

代表取締役社長 坂田 信一郎

会社の概要

設立	1946年5月10日
資本金	10億100万円
従業員数	企業集団の従業員数 351名 当社の従業員数 285名

事業内容

当社：自動車部品、用品および新商品ならびに関連サービスの開発・販売、輸出入
連結子会社：自動車用品等の企画・製造および自動車部品、用品販売ならびに輸出入
損害保険会社の全損認定車両処分に関わる事業

国内事業所

本社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-30 電話(06)6443-5182(代表)	大阪支社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-33 電話(06)4803-5011(代表)
札幌支社	〒060-0032 札幌市中央区北2条東14-26 電話(011)241-8121(代表)	広島営業所	〒733-0012 広島市西区中広町1-4-34 電話(082)503-1350(代表)
仙台支社	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-1-20 電話(022)231-9351(代表)	高松営業所	〒761-8031 高松市郷東町4-17 電話(087)881-4401(代表)
仙台支社盛岡営業部	〒020-0135 盛岡市大新町6-35アイビル大新町 1F 電話(022)231-9351(仙台支社代表)	福岡支社	〒811-1303 福岡市南区折立町11-10 電話(092)584-1333(代表)
北関東支社	〒321-0103 宇都宮市台新田町143 電話(028)658-2191(代表)	福岡支社南九州営業部	〒862-0912 熊本市東区錦ヶ丘13-8-102 電話(092)584-1333(福岡支社代表)
高崎支社	〒370-0064 高崎市芝塚町1882-7 電話(027)386-8575(代表)	中之島R&Dセンター	〒530-0005 大阪市北区中之島4-1-15 電話(06)6443-5846(代表)
東京支社	〒175-0082 東京都板橋区高島平1-2-15 電話(03)5943-9088(代表)	東日本物流センター	〒345-0012 埼玉県北葛飾郡杉戸町深輪398-13 センコー(株)埼玉北支店杉戸PDセンター内 電話(0480)53-7112(代表)
静岡営業所	〒420-0816 静岡市葵区沓谷5-8-11 電話(054)261-3344(代表)	西日本物流センター	〒651-2241 神戸市西区室谷1-3-5(神戸ハイ テクパーク内)センコー西神戸PDセンター内 電話(078)990-0722(代表)
金沢営業所	〒920-0061 金沢市問屋町1-82-1 電話(076)237-6561(代表)		
名古屋支社	〒467-0875 名古屋市瑞穂区御剣町2-18 電話(052)882-1211(代表)		

海外事業所

デトロイト(米国)、シンガポール、ドバイ(UAE)、ジャカルタ(インドネシア)、マニラ(フィリピン)、広州(中国)、ヤンゴン(ミャンマー)、台北(台湾)、クアラルンプール(マレーシア)、ハノイ・ダナン・ホーチミン(ベトナム)

子会社

セントラル自動車工業株式会社(大阪府)
CAPCO PTE LTD(シンガポール)
CAPCO USA, INC.(米国)
株式会社ABT(東京都)
株式会社フラッグス(福岡県)
株式会社ケー・エム・エンタープライズ(大阪府)
森田産業株式会社(大阪府)

株式の状況

(2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	240,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	60,060,000株
当事業年度末の株主数		5,743名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NORTHERN TRUST CO.(AVFC)RE FIDELITY FUNDS	3,415	6.15
日産東京販売ホールディングス株式会社	3,180	5.72
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	3,153	5.68
株式会社三菱UFJ銀行	2,665	4.80
上野万里子	2,056	3.70
TPR株式会社	1,989	3.58
光通信KK投信投資事業有限責任組合	1,795	3.23
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	1,767	3.18
株式会社みずほ銀行	1,593	2.87
株式会社椿本チエイン	1,500	2.70

(注) 持株比率は自己株式(4,504,787株)を控除して計算しております。

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	34,034,876	流動負債	6,225,365
現金及び預金	25,701,993	支払手形及び買掛金	2,714,050
受取手形及び売掛金	5,037,428	未払法人税等	1,798,804
商品及び製品	2,665,522	賞与引当金	515,526
仕掛品	9,901	その他	1,196,984
原材料及び貯蔵品	18,182	固定負債	1,376,403
その他	618,170	退職給付に係る負債	1,194,797
貸倒引当金	△ 16,322	その他	181,606
固定資産	32,870,203	負債合計	7,601,769
(有形固定資産)	(9,641,581)	純資産の部	
建物及び構築物	3,873,519	科目	金額
土地	5,466,345	株主資本	56,270,187
その他	301,715	資本金	1,001,000
(無形固定資産)	(3,339,064)	資本剰余金	5,044,471
のれん	3,245,002	利益剰余金	50,802,968
その他	94,061	自己株式	△ 578,252
(投資その他の資産)	(19,889,558)	その他の包括利益累計額	3,033,122
投資有価証券	18,942,943	その他有価証券評価差額金	2,953,582
その他	946,614	繰延ヘッジ損益	△ 4,518
資産合計	66,905,079	為替換算調整勘定	13,640
		退職給付に係る調整累計額	70,419
		純資産合計	59,303,310
		負債・純資産合計	66,905,079

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		20,449,395
売上原価		11,389,191
売上総利益		9,060,203
販売費及び一般管理費		3,888,674
営業利益		5,171,529
営業外収益		733,424
受取利息及び配当金	128,477	
持分法による投資利益	530,485	
その他	74,461	
営業外費用		16,892
支払手数料	4,004	
その他	12,888	
経常利益		5,888,061
特別利益		600,753
負ののれん発生益	600,753	
税金等調整前中間純利益		6,488,814
法人税、住民税及び事業税	1,685,617	
法人税等調整額	85,355	1,770,972
中間純利益		4,717,841
親会社株主に帰属する中間純利益		4,717,841

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

取締役 (2025年9月30日現在)

代表取締役社長	坂田 信一郎
取締役副社長	鳥野 善文
常務取締役	近藤 雅之
常務取締役	住吉 哲也
取締役	柿野 雅文
取締役	廣内 学
取締役	久保井 聡明
取締役	増田 文弘
取締役	酒井 規光
取締役	AHMED SAJJAD
取締役(監査等委員)	具足 彰治
取締役(監査等委員)	堀内 武文
取締役(監査等委員)	大澤 秀美
取締役(監査等委員)	小西 華子

(注) 取締役 久保井聡明、AHMED SAJJAD、具足彰治、堀内武文、大澤秀美および小西華子の6氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

主要取扱商品 (国内部門および海外部門)

区分	主要商品名
シャーシーおよび トランスミッション部品	ベアリング サスペンションパーツ ユニバーサルジョイント クラッチディスク&カバー ディスクパッド ショックアブソーバー デフレンシャルギヤ
電装品および カーエアコン	バッテリー ホーン カーエアコンパーツ イグニッションパーツ&ケーブル
エンジン メンテナンス関係	エレメント エンジンオイル ピストン&ピストンリング エンジンメタル ウォーター・フューエル・オイルポンプ ガスケット タイミングパーツ エンジンオイル添加剤 (メタルトリートメント)
ケミカルおよび 美装・環境システム	潤滑油 ウインドケミカル他 洗車用品 車外美装システム 車内抗菌・防臭コーティング ウインドウガラス撥水コーティング
その他	アルコール検知器 無機防汚コーティング剤 自動車シート保護防汚コーティング 自動車ボディ保護フィルム その他部品・用品

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います なお、電子公告は当社ウェブサイトに掲載し、そのアドレスは次のとおりです。 https://www.central-auto.co.jp/ja/ir.html 事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

《ご注意》

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

《ご案内》

- 1.2014年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について
2014年1月1日以降に個人の株主様が支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315%(※)の源泉徴収税率が適用されます。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。
詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
- 2.少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。
なお、期末または中間配当金につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末または中間の「配当金受領株主確定日」までにお手続きを完了しておく必要がありますのでお気を付けください。
また、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

主な取扱商品

ボディコーティング



CPCボディアーマー マキシム CPCプレミアムコーティング エクスGN

●役割の異なる3層のガラス質被膜をボディに形成。自動車用ボディコーティングに求められる機能・特性を最高レベルで発揮します。



CPCプレミアムコーティング ダブルGN / ダブルGベータ

●自動車の塗装面に2層のガラス質被膜を形成。光沢、艶、膜厚感、持続性、汚れから守る効果等、全てを高レベルで実現します。

※日刊自動車新聞用品大賞2015「ケミカル部門賞」受賞。



CPCボディコーティング ガードコスメ / ガードコスメSP



CPCペイントシーラント CPCガラスコート CPCガラスコートSP



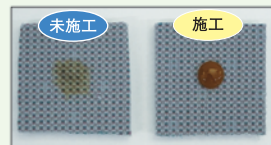
CPCボディコーティング ReMake



自動車のシートを汚れなどから守る

CPCファブリックコーティング CPCレザーコーティング

●車内も美しく快適に保ちたいとのニーズに応え開発。ファブリック(繊維)とレザー(本革)の2タイプを用意しています。



※ファブリックコーティングのコーヒー滴下テスト、水分や油分の染み込みを抑え、汚れからシートを保護。



※レザーコーティングの擦りテスト、保護効果で本革の表面を守り、シートの劣化を抑制。

メタルトリートメント MT-10 (エムティーテン)



●エンジン内部の金属表面を滑らかにして摩擦抵抗を抑え、エンジンを守るオイル添加剤です。燃費効率の向上に貢献し、快適なドライブをご提供します。

●MT-10エンジンリフレッシュャーは、エンジン内部に付着した汚れに浸透し、オイル内部に分散して洗浄するエンジンフラッシング剤です。

※MT-10エフィが日刊自動車新聞用品大賞2017「ケミカル部門賞」受賞。



抗ウイルス効果も持つ環境保護システム C.A.W 抗菌・防臭チタニア

●抗ウイルス・抗菌・防臭効果を持つ特殊チタン化合物を空間のあらゆるところに噴霧・コーティングするシステムです。

●自動車用の車内環境保護コーティングとして15年以上の販売実績を持ち、その優れた効果や安全性などからニーズが拡大。様々な生活空間で、抗ウイルス・抗菌・防臭効果を発揮しています。

SIAA抗菌マークとSIAA抗ウイルスマークを取得しています。

※CPCファブリックコーティングとのセットで、日刊自動車新聞用品大賞2021「ウイルス対策部門賞」を受賞。



中央自動車工業がトップパートナー契約を締結しているラグビーチーム「レッドハリケーンズ大阪」のトレーニングルームとロッカールームにも、チタニアを施工しています。

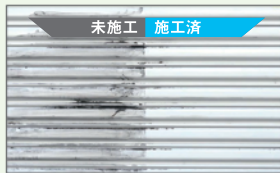


中央自動車工業や当社商品についてご案内!
YouTubeチャンネルをご覧ください。

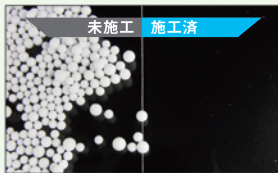


EXCEL PURE 無機防汚コーティング剤 エクセル ピュア

- ガラスなどの透明基材に塗布することにより、表面に親水被膜を形成。セルフクリーニング効果を持たせて、基材の汚れ付着を防ぎます。
- 太陽光パネルに塗布した場合、初期から光透過性が高まり、発電効率が向上することが確認できています。それらの事から太陽光パネルコーティングとして市場から注目されています。



防汚効果



帯電防止効果

Japan-Central Automotive Approved



プライベートブランド "J.C.A.P."シリーズ

- 「J.C.A.P.」は、中央自動車工業のプライベートブランドです。創業以来培ってきたノウハウを駆使して、各国の強味をコーディネートしながら、皆様にご満足頂ける商品をピックアップしました。
- 品質・生産能力・コスト等を吟味して、今後もシリーズの拡充を図っていきます。



SOCIAC アルコール検知器 "ソシアック"シリーズ

- 多数の官公庁、地方自治体、一般企業様、さらには警察の飲酒検問・第一次検査用としても採用されているアルコール検知器です。

- 新たな法改正や、ニーズが高いクラウド管理にも対応。全機種「アルコール検知器協議会」の認定マークを取得しています。



クラウド管理に対応

※日刊自動車新聞用品大賞2003「特別賞」、同2008「セーフティ部門賞」、同2011「セーフティ部門賞」受賞。

売上代金の一部を公益財団法人交通違反等育成基金へ継続して寄付させて頂いております。

海外拠点を拡充・活用しながら グローバルに展開 自動車用部品

- 世界60数カ国をネットワークして、日本の優れた自動車用部品を海外に、また厳選した海外生産の部品を他国へと、グローバルに輸出入しています。
- 現地に赴き地域ごとに異なるマーケットニーズや販路状況等を調査しながら、それらにマッチした商材を幅広く紹介。海外営業拠点を拡充しながら、新たなマーケットの開拓にも努めています。





FS 543170 / ISO 9001
EMS 543169 / ISO 14001
本社 国内支社・営業所

2025年3月新社屋竣工 東京支社

関東圏の営業活動強化と、スタッフの働きやすい環境の整備を目的として、東京支社を新築・移転いたしました。当社の関東の旗艦店となる支社であり、お客様にご覧いただけるショールームも併設しています。本施設をフル活用して、商品のPRを行い、さらなる信頼の獲得につなげてまいります。



●お客様に当社商品をよりよく知っていただくためのショールーム



●海外向けのプライベートブランド J.C.A.P.の部品等も展示



●社員の働きやすさを考えて設計された執務室



●東京支社 外観

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)に取り組んでいます

お客様の期待を上回る商品・サービスを提供する開発型企業として、社会を取り巻く課題に対応した事業活動を行い、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献してまいります。



12 持続可能な消費と生産
溶剤の空き瓶を回収、リサイクルに繋げる取り組み



リサイクル率
約76%以上※
※売上金額による概算割合
2024年度実績



6 清潔な水と衛生
自動車用ボディコーティングの
販売による環境負担の軽減



14 海の豊かさ
アルコール検知器ソシアックの
パッケージに紙素材を使用



9 産業と技術革新の基盤をつくろう
(株)ABTにて、アクリル樹脂を回収・
リサイクルするスキームの実証実験開始

その他の
取り組みは
こちらから

